



大津町の宝 岩戸溪谷



自然の造形美

岩戸溪谷

岩戸の里温泉から案内板に従い東へ進むと岩戸溪谷登り口に着く。しばらく進むと、三の滝、二の滝が現れ自然の中の水の流れに変化と勢いを感じる。三十分位進むと歴史のある岩戸神社が現れ、ここは岩のドームとも思われる自然の造形美を体感する。口前に水音と共に一の滝の水柱に感動する。大候と条件しだいでは水柱付近に鮮やかな虹のかけ橋を見る事ができる。町の秘境の地とも言える溪谷である。



美事な一の滝

いろはにほへと ㊹

“ら” 楽あれば苦あり

楽あれば苦ありというのは、富める者・身分の高い者が、貧しい者・身分の低い者をなぐさめる言葉だが、金がたまりすぎて、めすまれば大変と苦労をしているということから、そんな苦労はせいたくたといえる。それにしても、楽あれば苦ありなら、苦あれば楽ありとなるのが当然だが、世の中、なかなかうまくいかなくて、苦ある者に楽がめぐってくることは少ない。

編集後記

梅雨明けがもうすぐの様ですが、雨による被害がなく、降るべき時期に十分な地下水の蓄えが出来る事を祈っています。大津町は自然からの大切な飲料水の贈物に恵まれておりますが大切に使い続けなければなりません。町では企業進出・都市計画道路の見直し・通学校区の検討などが課題となつていますが、いずれにしましても住んで良かったと言える町に発展

議会広報編集特別委員会

委員長 長 俊彦
委員 荒木 副委員長 ム ツヨ
委員 鈴木 委員 坂本 委員 月尾 委員 新開
委員 坂本 委員 月尾 委員 新開

していく事が全町民の願いであります。今回から表紙の花について、おたずねがよくありますので解説を記載する事にしました。お役に立てばと思います。
(新聞)

表紙の解説

樹木名 キンボウジュ
(金木樹)
科名 フトモモ科
属名 カリステモン

常緑広葉低木で2〜3m程度になり横にも広がる。原産地はオーストラリアで国内では関東南部以南の暖地が適地で庭植用であり花期は5〜6月で白い花の咲く品種もある。花の形がいかにもブラッシノキとも呼ばれている。

この議会だよりはリサイクル推進のため古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。